

【説明資料(提出ファイル)】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFに変換した後, web提出フォームにて提出する。

個人・グループ名	落合 彩乃	大学名	愛知教育大学
作品名	勉強机	人数	1名

- 製作の動機・目的
自分の部屋で使用している机が大きく、場所を取るため、使うスペースを最小限に抑えた机が欲しいと思い、制作に至った。(図1)
- 利用方法
私の部屋で使うことを想定しており、机の上には教科書1冊分と、ノートパソコン、マウス、照明を置くスペースを必要としている。希望通りのサイズに仕上がった。(図2)
- 工夫したこと
机の高さや使用する木材、塗装の質感にこだわった。また、「木材加工実習」の講義で習得した鉋削りを上達したいと思い、全ての部品に鉋によるこぼ削りや面取りを取り入れた。
木材は天板に使用したパイン集成材以外は、大学の木工室にある廃材を利用したが、表面が黒ずんでいたり反ったりしていたため、機械での切断や、鉋がけ、紙やすりでの研磨を念入りに行った。塗装については、木材の質感を大切にしたいため、ニスやペンキではなく、ワトコオイルを使用した。ワトコオイルは木材の種類によって色合いが微妙に異なることも魅力であった。
完成した作品はコンパクトに仕上がっており、色合い、質感ともに納得のいくものとなった。(図3・4) 面取り後に全体を念入りにやすりがけし、肌触りを良くしたことも工夫の一つである。

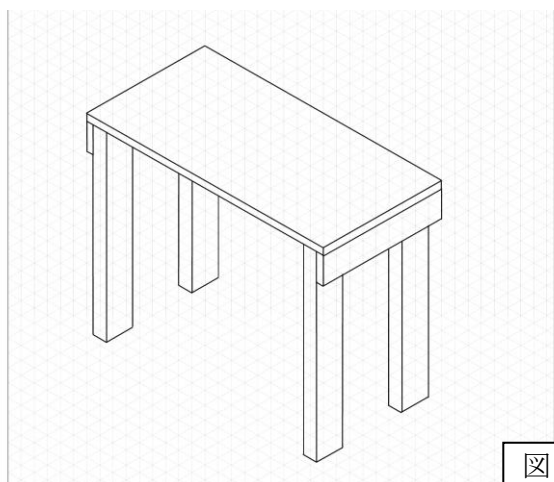


図1



図2



図3



図4